

む え い と う

M U E I T O U

第48号

令和7年1月
発行



撮影者:hiroshi 様



撮影者:hiroshi 様

Contents

新年のご挨拶	2P
あたまの体操 ～間違い探し～	3P
連携医療機関の紹介『いが医院』	3P
わが家の宝	4P
栄養科おすすめレシピ	4P
写真募集	4P
編集後記	4P

村上総合病院



Instagram

はじめました!!

研修医・医学生・院内の活動をアップしていきます!
フォローお願いします!



murakamighp



新潟厚生連



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院
Murakami General Hospital

新年のご挨拶

JA新潟厚生連 村上総合病院 病院長 杉谷 想一



新年明けましておめでとうございます。昨年は、新潟県の人口が戦後初めて210万人を割り、村上市は7年間で3割の人口減という衝撃的な報道があり、また県内医療機関の経営悪化が相次いで伝えられました。

当院でも医師の手当削減や全職員の賞与削減、患者さん受け入れ拡大などあらゆる経営努力を続けて参りましたが、ついに3月をもって分娩休止という残念なニュースをお伝えする結果になりました。

医療を取り巻く環境は変化し、当院のような地方の中核病院には困難が山積みです。以前は、一人の医師が生活をなげうち休みもとらずに働いて地域医療を支えている光景が珍しくありませんでした。しかし、働き方改革が導入され、一人の医師が働ける時間や当直回数が制限され、どの診療科でも医師が疲弊しないよう2～3人の複数で派遣するケースが増えてきました。これは人口減や医師不足と矛盾する問題で、多くの科を標榜し多数の医師を雇用しながらの病院運営は難しい時代になりました。都市部では大病院に機能を集中し周辺の病院との役割を分担していますが、救急や専門医療を扱う病院が限られている地方の病院で同じ事は出来ませんので、当院は、村上市の支援をいただきながらあらゆるニーズにできるだけお応えするよう努力しています。自治体の支援や病院の自助努力には限界があり、本当は国の支援も期待したいところですが、医療は待ったなしです。今後は村上地区に最適な規模を見極め、少ない医師やスタッフでも医療や看護の質が低下することがないように、適切な病床数や人員配置を考えながら運営する方針です。さらなる人口減により病院の収入減少が見込まれ、将来も厳しいのは事実ですが、訪問診療や予防医療、健診など病院の役割を増しながら地域貢献していけば、ピンチはチャンスに変わり、当院の経営改善は必ずできると思います。村上地区の医療の未来は決して暗くないと信じています。

4月末から、各部署の医師、看護師、事務方など多くの職員と面談を行ってきました。20部署以上、80名近い職員の生の声が聞けました。当院職員のほとんどがもっと良い病院にしたい、患者さんや地域住民の役に立ちたいと考えていることがわかり感動しました。200を超える要望や病院改善のアイデアが集まり、将来の財産になると思っています。これまでもAI問診や動画による説明、TV診療などデジタル技術やAIを取り入れ、最近では、生成AIによる文書の自動化やLINE予約など新しいことにも挑戦中です。少しでも患者さんの話を聞く時間を作り出すことをめざして試行錯誤中です。これまで以上に多くの患者さんを診察できるようにし、いざというときに入院できないことがないように心がけています。

今後も困難はあると思いますが、職員がやりがいを持って働ける明るい職場、地域に信頼されるやさしい病院になるよう、今まで以上に努力してまいります。

あたまの体操 ～間違い探し～

下の2つの写真は、間違いが5か所あります。見つけれられるかな？

撮影場所／2階売店前 ※答えは4ページ下部に掲載



連携医療機関の紹介『いが医院』

院長 伊賀 芳朗

いが医院は平成12(2000)年10月20日に開院しましたので、足かけ25年、村上総合病院はじめ多くの関係機関の皆様を支えられ、また優秀なスタッフにも恵まれて、幸いなことに大きな事故もなく毎日の診療を続けています。地域のみなさんが気軽に受診できるように、できるだけ多くの疾患に対応するよう心がけ、手に負えない場合には病院や他の診療所をお願いしています。平成10年4月に開設していた訪問看護ステーションの助けを借りて、開院当初より在宅医療(往診)にも積極的に取り組んでいますが、患者さんや家族に感謝されることもあり、やりがいを感じています。また、急患診療所や市村の検診、数多くの委員会、審査会、予防接種、学校医、産業医、警察医、老人保険施設の配置医などの事業や業務(公務)は、医師会の少ない人数のなかでやりくりしています。

少子高齢化が進み2025(平成7)年に日本は超高齢化社会をむかえ、入院医療(病院の病床数と機能)の需要と供給を調整するため、国の主導で「地域医療構想」が進んでいます。さらに2040年ころには65歳以上の高齢者がピークを迎え、全人口の34.8%を占めると予想されていることから、入院医療(病院)だけでなく、外来医療、在宅医療、介護との連携(病院と診療所)を含む「新たな地域医療構想」について議論が進められています。その中で、来年度の令和7年4月より「かかりつけ医機能報告制度」が創設され、慢性疾患を有する高齢者や継続的に医療を必要とする患者さんを、地域で支えるために必要な「かかりつけ医機能」について、各医療機関から県知事に報告され、内容が公表されることになります。具体的には、患者数の多い高血圧症、腰痛症、感冒、皮膚疾患、糖尿病など40の疾患に対する一次診療の可否、時間外や在宅医療などの実施状況等についての報告が求められています。

厳しい内容ですが、地域のみなさんへの情報提供制度ということになりますので、今後、いが医院としても県が開催する予定の研修会等を利用して「かかりつけ医機能」を強化し、患者さんが受診しやすいように広範囲の初期対応を行い、在宅医療についても継続して提供していきたいと考えています。今後とも皆様のご指導ご支援をお願い申し上げます。



わが家の宝

脳外科外来 渡邊 静

わが家の愛娘「心湊(ここみ)」は、今年で6歳になりました。今春から住まいを村上地区へ移し保育園も転園しました。以前の保育園に0歳から5歳までお世話になった為、友達や先生とお別れになることが寂しかったようです。新しい保育園へ通い始めたころは、誰とも関わらず窓から外ばかり眺めている様子を見て胸が締め付けられる思いでした。「行きたくない」と大泣きしながら1ヶ月半が過ぎた頃、窓の外を気にせず遊んでいる姿を見た時は、胸を撫でおろしました。ひとつの壁を乗り越えた出来事でした。今では保育園に友達ができ、仲良くしもらい、玄関まで元気に走っていく姿に、これからも素直に健やかに育って欲しいと願っています。



栄養科おすすめレシピ「信州蒸し」

魚をそばで包んで(のせて)蒸しあげた料理です。そばどころである信州(長野)にあやかって「信州蒸し」と呼ばれています。手間のかかる料理ですが、茶そばの緑と人参の赤が映える料理です。そばを硬め茹でるのがポイント、魚は白身魚でも美味しく仕上がります。

材料(4人分)

- 鮭60g 4切
- 酒 20cc
- 塩 少々
- 乾麺(そば) ... 25g
- 花人参 4枚(80g)

- ★ 出汁 400cc
- ★ しょうゆ ... 大さじ1/2
- ★ 塩 少々
- ★ みりん ... 小さじ2

1人分の栄養量

- エネルギー 120kcal
- たんぱく質 14.5g
- 塩分 0.8g

写真募集 あなたのお気に入りの一枚を表紙に!!

村上市に関するお気に入りの写真を募集しています。
お気に入りの写真がむえいとうの表紙になるかも・・・
次月号は春発行予定です。春にぴったりの写真を大募集しています!!

応募先: murabyoukouhou@gmail.com

件名: むえいとう写真応募

本文: お名前、お名前の記載可否、ハンドルネーム、ご住所以上を明記しメールに写真を添付し送信してください。
スマートフォンからはQRコードからでも送信できます。



採用させていただいた方には、御礼として「大観荘せなみの湯様 ペア入浴」または「中国料理四川飯店様 お食事2,000円相当」としてお使いいただける『御礼券』をプレゼント!!
皆様のご応募お待ちしております(^^)/

※採用可否に関して、本誌掲載をもって発表とさせていただきます。



あたまの体操の答え
みなさんわかりましたか?

編集後記

40代を前に頑丈なだけが取り柄の私の体に遂にガタが来てしまいました。ここ1年の間に2度の病欠で職場の方々には大変ご心配ご迷惑をお掛けしました。入職してからの無遅刻無欠勤記録が途絶えたのは残念ですが、同時に抜けた穴を皆で埋めてもらい感謝です。もう懼れたくないよ。(H.T)



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院



〒958-8533 新潟県村上緑町5丁目8番1号
TEL(0254)53-2141(代)
FAX(0254)52-4362
ホームページ <http://www.mgh.jp/>

発行責任者: 病院長 杉谷 想一